# 2007年3月期 第3四半期
# 連結決算説明会

カシオ計算機株式会社

2007年2月1日

本資料における業績予想及び将来の予想等に関する記述は、
現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的
なリスクや不確実性が含まれております。
従って、実際の業績は、様々な要因により、これらの業績とは
異なることがありますことをご承知おき下さい。

# 2007年3月期 第3四半期連結決算概況

単位：億円

| 連　結 | 06／3月期 | | 07／3月期 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 第3四半期 4/1～12/31 | 通期 | 第3四半期 4/1～12/31 | 増減率 | 通期計画 | 増減率 |
| 売上高 | 4，173 | 5，803 | 4，468 | +7.1% | 6，300 | +8.6% |
| 営業利益<br>利益率 | 287<br>6.9% | 431<br>7.4% | 333<br>7.5% | +16.0% | 510<br>8.1% | +18.3% |
| 経常利益<br>利益率 | 255<br>6.1% | 389<br>6.7% | 279<br>6.3% | +9.4% | 460<br>7.3% | +18.2% |
| 当期利益<br>利益率 | 150<br>3.6% | 237<br>4.1% | 170<br>3.8% | +12.9% | 275<br>4.4% | +15.8% |

# 第3四半期累計売上・営業利益の概況



2005年3Q累計　　2006年3Q累計

**売上：4，173億→4，468億（＋295億）**

◆デジタルカメラ：＋177億　◆時計：＋65億

◆携帯電話：＋190億　◆デバイス：▲125億

2005年3Q累計　　2006年3Q累計

**営業利益：287億→333億（＋46億）**

◆エレクトロニクス機器：＋97億

利益率8．1%→9．7%（＋1．6%）

・ﾃﾞｼﾞﾀﾙｶﾒﾗと携帯電話の増収に伴う増益と利益率改善　・基盤事業の利益率向上

◆デバイス・その他：▲58億

・TFTの単価下落　　・カシオマイクロニクスの減益

# 2007年3月期 連結決算予測

単位：億円

| 連　結 | 06／3月期 | | 07／3月期 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第3四半期 4/1～12/31 | 通期 | 第3四半期 4/1～12/31 | 通期計画 | 増減率 |
| 売上高 | 4，173 | 5，803 | 4，468 | 6，300 | +8.6% |
| 営業利益 | 287 | 431 | 333 | 510 | +18.3% |
| 利益率 | 6.9% | 7.4% | 7.5% | 8.1% | |
| 経常利益 | 255 | 389 | 279 | 460 | +18.2% |
| 利益率 | 6.1% | 6.7% | 6.3% | 7.3% | |
| 当期利益 | 150 | 237 | 170 | 275 | +15.8% |
| 利益率 | 3.6% | 4.1% | 3.8% | 4.4% | |

# 戦略5事業の展開1



## ◆デジタルカメラ

国内は万全、海外順調に拡大、収益性も計画上ぶれ

＜第3四半期＞

・海外販売台数→前年比＋40%増
・ベストバイのテスト販売も好調に推移
・EX－Z1000：国内、海外ともに販売好調
・普及価格帯のEX－Z60、Z70：海外拡大に貢献

＜第4四半期＞

・新製品投入： EX－V7（世界最薄の光学7倍ズーム）、EX-Z75（普及価格帯）
・単価は3Qで計画以上の高水準で推移し、通期営業利益率計画比上ぶれ

## ◆電子辞書

国内圧倒的な高シェアキープで収益性もさらに向上

＜第3四半期＞

・国内ﾄｯﾌﾟｼｪｱ50%超ｷｰﾌﾟ　・高利益率（16%）を維持
・海外市場も着実に拡大：売上比率通期15%計画線で推移

＜第4四半期＞

・国内：ﾗｲﾝｱｯﾌﾟを一新→ﾈｲﾃｨﾌﾞ発音機能強化＋手書きﾊﾟﾈﾙ搭載の18機種投入
・中国：ﾈｲﾃｨﾌﾞ発音機能付きモデルを投入
・高付加価値モデル拡充で収益性向上

# 戦略5事業の展開2



## ◆時　計

電波時計比率45%達成に向けて順調に推移
OCEANUSブランド強化推進

＜第3四半期＞

・OCEANUSの最上位モデル投入で百貨店など上位流通を拡大

＜第4四半期＞

・OCEANUSを主軸に高価格帯モデル（ﾌﾙﾒﾀﾙｱﾅﾛｸﾞ、5局対応）の販売拡大

## ◆携帯電話

4Qにハイエンドの2モデル投入で高シェアキープ

＜第3四半期＞

・国内、海外ともに計画どおり推移

・国内は、auでシェアトップ

＜第4四半期＞

・高付加価値の新製品2モデル投入

W51CA：高画質で業界最長となる5時間30分の連続視聴を実現したｽﾘﾑなﾜﾝｾｸﾞｹｰﾀｲ

W51H：2.9インチワイド液晶、ｾｷｭﾘﾃｨｰ機能としてｽﾏｰﾄｾﾝｻｰによる指紋認証機能搭載

・国内で高付加価値の新製品2モデルの売上比率が高く収益性向上目指す

# 戦略5事業の展開3



## ◆デバイス

### ●TFT

モバイルGPSナビ向けのボリュームアップ

＜第3四半期＞

・新規ジャンル向け顧客数も順調に拡大しているが、既存ジャンル（デジタルカメラ、携帯電話向け）の単価下落が想定以上となり、収益性回復には至っていない

＜第4四半期＞

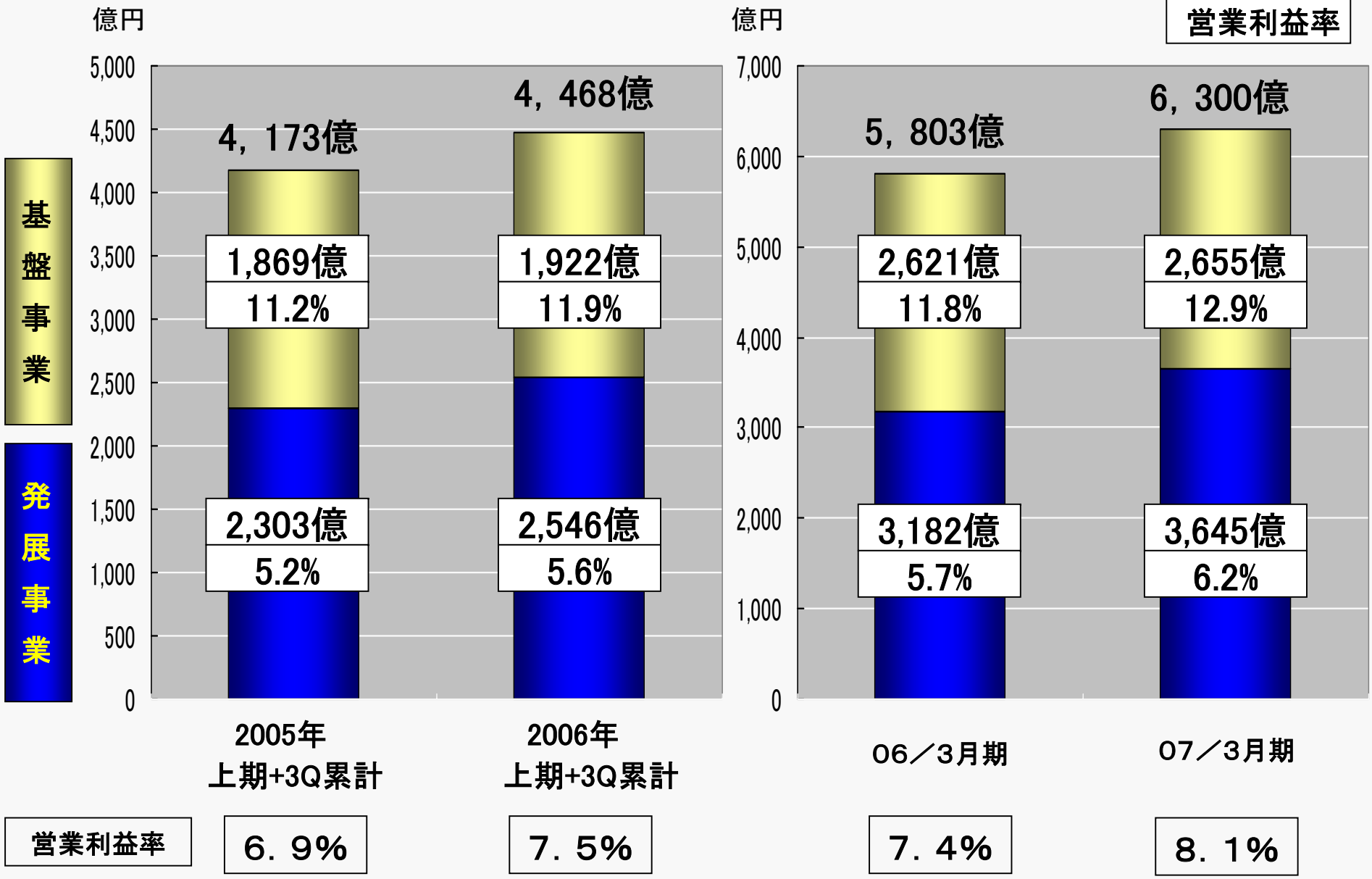
・既存ジャンルの単価下落は継続するが、新規ジャンルの規模拡大により前年同期比増収を確保し、利益も前年4Q並みまで回復を目指す

### ●カシオマイクロニクス

＜第4四半期＞

・COF新工場ライン稼動に向けての最終ステージへ

# 基盤事業と発展事業


売上
営業利益率
億円
億円
基盤事業
発展事業
5,000
4,500
4,000
3,500
3,000
2,500
2,000
1,500
1,000
500
0
7,000
6,000
5,000
4,000
3,000
2,000
1,000
0
4，173億
1,869億
11.2%
2,303億
5.2%
4，468億
1,922億
11.9%
2,546億
5.6%
5，803億
2,621億
11.8%
3,182億
5.7%
6，300億
2,655億
12.9%
3,645億
6.2%
2005年
上期+3Q累計
2006年
上期+3Q累計
06／3月期
07／3月期
営業利益率
6．9%
7．5%
7．4%
8．1%

# セグメント別売上・営業利益

＜ご参考＞

単位：億円

| 連　結 | 07／3期（51期） | | | |
|---|---|---|---|---|
| 売上高 | 上期＋第3四半期 | 増減率 | 通期 | 増減率 |
| コンシューマ | 1，694 | +8．8％ | 2，330 | +9．0％ |
| 時計 | 578 | +12．6％ | 780 | +9．7％ |
| MNS | 1，188 | +22．3％ | 1，710 | +22．2％ |
| 情報機器 | 346 | +4．2％ | 500 | +2．8％ |
| デバイス | 433 | ▲22．5％ | 650 | ▲12．1％ |
| その他 | 229 | ▲4．8％ | 330 | +0．3％ |
| 合計 | 4，468 | +7．1％ | 6，300 | +8．6％ |
| 営業利益 | | | | |
| エレクトロニクス機器 | 370 | +35．4％ | 575 | +37．7％ |
| デバイス・その他 | 1 | ▲99．1％ | ▲5 | － |
| 消去 | ▲37 | － | ▲60 | － |
| 合計 | 333 | +16．0％ | 510 | +18．3％ |

END